

2017年度東京歴史科学研究会3月例会

観光地・殖産興業・軍都

—王子・滝野川地域の近世・近現代—

いかなる地域においても、歴史が刻み込まれ、現在の景観が成立しています。東京の王子・滝野川地域も例外ではありません。近世において、この地域は都市江戸の観光地としても位置づけられていました。しかし、近代に入ると、東京における殖産興業上のひとつの中核地となりました。他方では、陸軍造兵廠がおかれ、「軍都」としての東京の特徴をよく示すことになりました。戦後、占領軍に陸軍造兵廠は接收されました。その後、一部にはアメリカ軍の王子野戦病院がおかれ、ベトナム戦争の傷病兵たちが運ばれてきました。今回のフィールドワークについては、この地域の風景に直に触れることによって、近世から近現代の王子・滝野川の歴史を実感していただければと思います。

フィールドワーク予定地

《集合》JR王子駅北口改札前→飛鳥山碑前→北区飛鳥山博物館→旧醸造試験場跡→正受院→音無さくら緑地→金剛寺→四本木稻荷神社→北区中央公園→北区立中央図書館→稻荷公園→ちんちん山児童遊園→王子稻荷神社→王子神社《解散》

【日時】2018年3月10日(土) 13:00～17:00(予定)

【集合場所】JR王子駅北口改札前

【参加費】500円(北区飛鳥山博物館入館料300円を含みます)

*事前申し込みは不要です。

*当日は、歩きやすい靴・服装にてご参加下さい。

*雨天決行の予定です。なお、天候により、コースを変更する場合があります。

*フィールドワーク終了後、希望者にて懇親会の開催を予定しています。

東京歴史科学研究会

TEL/FAX 03-3949-3749

〒114-0023 東京都北区滝野川 2-32-10-222(歴科協気付)

e-mail:torekiken@gmail.com

URL: <http://www.torekiken.org/>

Twitter:@torekiken

